

平成23年度

# クレジット審査業務 能力検定制度

## シニアクレディッター〈上級コース〉

### 通信講座

平成23年8月～10月(3ヵ月)

### 受講申込締切

平成23年6月24日(金)

### 検定試験

平成24年1月12日(木)／13日(金)

## クレディッター<sup>®</sup>〈一般コース〉

### 通信講座

平成23年8月～10月(3ヵ月)

### 受講申込締切

平成23年6月24日(金)

### 検定試験

平成24年1月12日(木)／13日(金)

## お知らせ

- ①本制度をより充実した制度とするために、平成23年度より制度に一部変更があります。詳細は表紙の裏をご覧ください。
- ②平成24年度より、検定試験の受験地区については、前年度の受験申込人数（最少催行人数）を基準として設定されます。詳細は本紙8ページをご覧ください。



社団法人

日本クレジット協会

# 制度の変更について

クレジット審査業務能力検定制度は、法改正に伴う審査業務における対応等を反映させるために、社内の研修制度等に本制度を組み入れている会社等、現在当制度に参加している各社の方針との整合性を維持しつつ、より合理的で充実した制度とするために制度の再構築を図りました。再構築の方針の概要は次のとおりです。

「一般コース」と「上級コース」の2つの制度は変更せず、学習量・質も従前の制度と同等のレベルを維持しています。

- ・上級コースにおいて、通信講座では一般コースのテキストが追加され、一般コースの範囲も学習します（原則として一般コースのテキストと上級コースのテキストにおいて同じ分野の内容を扱いません）。
- ・従前の制度と同様に、一般コースに合格しない方でも、直接上級コースを受講・受験することができます。
- ・上級コースの試験では一般コースの範囲からも出題されます。

## 概要

項目	一般（クレディッター）	上級（シニアクレディッター）
目的	審査業務の基本的事項を修得することにより、審査業務担当者の資質の向上を図ること、また、適正な与信の判断能力を修得するとともに顧客のプライバシー保護の重要性を認識し、もってクレジット業界の健全な発展とクレジット審査業務に対する社会的評価や信頼を高めることを目的とする。	審査業務の原理、クレジット業界の動向、インフラ整備、担保ローン審査、住宅ローン審査、法人審査、加盟店審査、リース審査等の幅広い知識と実施能力を修得することを目的とする。
（め や す） 対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入社2～3年までの社員</li> <li>・審査業務経験2～3年目の社員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査部門の管理者</li> <li>・審査担当のスーパーバイザー等</li> </ul>
教材の 構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般テキスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般テキスト</li> <li>・上級テキスト</li> </ul> ※上級に一般のテキストが添付されます。
学習範囲	原則として審査の基本的事項を学習する 例） <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査業務とは（営業・回収等との一連の流れ）</li> <li>・割賦販売法（自主ルール含む・与信分野を中心とした事項）</li> <li>・クレジット業界の現状</li> </ul>	一般コースの範囲も学習する（原則として一般コーステキストと上級コーステキストにおいて同じ分野の内容を扱わない）。 例） <ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメント</li> <li>・クレジット犯罪・不正使用の現状と対応</li> <li>・法の仕組み・分類等</li> </ul>
試験	出題範囲：一般 出題形式：正誤、選択、記述 試験時間：60分 合格点：70点	出題範囲：一般・上級 出題形式：正誤、選択、記述 試験時間：90分 合格点：80点 ※上級コースの試験では一般コースの範囲からも出題されます。

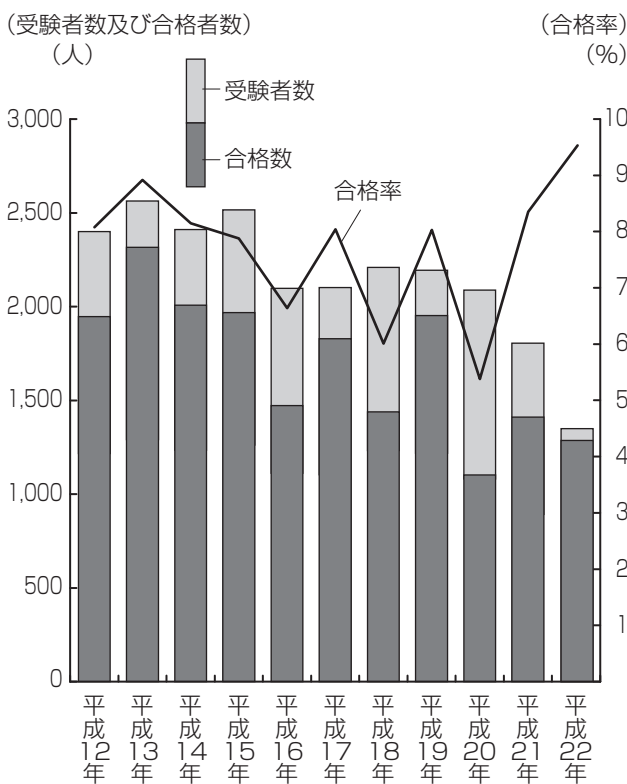
# ① クレディッター、シニアクレディッターについて

クレジット審査業務能力検定制度には、「クレディッター」（一般コース）とその上級制度である「シニアクレディッター」があります。

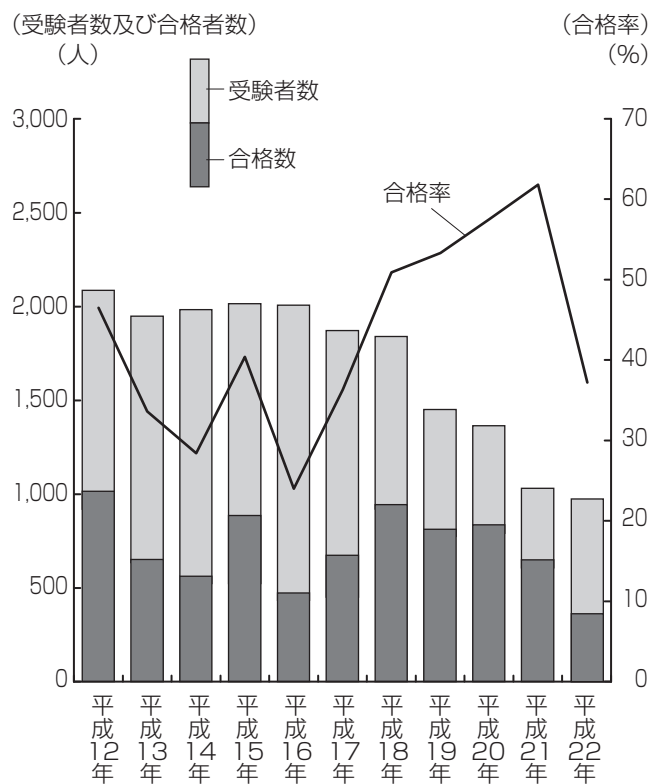
「クレディッター」は平成3年、「シニアクレディッター」は平成5年にそれぞれ創設し、平成22年度までに両制度をあわせて約5万6千名の方が合格し、各社で活躍しています。

本制度は、審査業務を担当する方に必要な項目を幅広く学習し、習得できる内容となっておりますので、社内等の研修制度としてご活用ください。

〈クレディッターの受験者数及び合格者数〉



〈シニアクレディッターの受験者数及び合格者数〉



年度	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
平成12年	2,430	1,964	80.8%
平成13年	2,579	2,301	89.2%
平成14年	2,464	2,007	81.5%
平成15年	2,521	1,987	78.8%
平成16年	2,220	1,475	66.4%
平成17年	2,204	1,771	80.4%
平成18年	2,463	1,481	60.1%
平成19年	2,434	1,954	80.3%
平成20年	2,159	1,162	53.8%
平成21年	1,780	1,486	83.5%
平成22年	1,349	1,286	95.3%
合計	50,077	42,483	84.8%

※クレディッターは平成3年に設立されております。合計の数値は設立当初からのものです。

年度	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
平成12年	2,172	1,009	46.5%
平成13年	1,919	646	33.6%
平成14年	1,997	567	28.4%
平成15年	2,093	845	40.4%
平成16年	2,073	498	24.0%
平成17年	1,851	671	36.3%
平成18年	1,804	919	50.9%
平成19年	1,428	761	53.3%
平成20年	1,347	775	57.5%
平成21年	1,015	634	62.5%
平成22年	974	362	37.2%
合計	32,404	13,674	42.2%

※シニアクレディッターは平成5年に設立されております。合計の数値は設立当初からのものです。

## ② クレディッター通信講座

### 受講期間

平成23年8月～10月(3カ月間)

### 受講資格

次のすべての要件を満たす者

- ① 社団法人日本クレジット協会の会員企業・団体またはこれに関連のある企業等の社員の方(関連のある企業とは、協会会員企業等といわゆる親子あるいは兄弟関係にある企業をいう)。
- ② 当協会の会員代表者の推薦のある者

### テキスト

クレディッターテキスト

制度の再構築により、平成23年度よりテキストが大きく改訂されます。クレディッターテキストは、審査業務、法令、クレジット業界の動向等の基本的な事項を掲載します。

#### ○テキスト販売について

再受験者の方の勉強のため、また最新情報を知りたい方のためにクレディッターテキストを販売します。

#### 3,150円(税込・予定)

※テキストは、再受験者、以前に検定試験に合格された方および申込責任者に限り販売いたします。それ以外の方には販売いたしません。

**テキスト販売のご案内は、再受験のご案内に同封いたします。  
また、8月上旬までにC2NETにも掲載いたします。**

### 添削課題

通信講座では、2回の添削課題を提出してください。

添削課題	提出期限	採点結果返送予定
第1回	9月9日(金) 当日消印有効	10月下旬
第2回	10月21日(金) 当日消印有効	12月上旬

添削課題の提出先は、テキストの送付時にご案内します。

注1) テキスト等を個人宛に送付を希望された企業には、専用の返信用封筒が各受講者に用意されていますので、受講者から直接ご返送ください。それ以外は、申込責任者がとりまとめてご返送ください。

注2) 提出期限後に提出された場合は未提出扱いとなり、講座は修了できませんのでご注意ください。

### 修了者

添削課題において、2回とも100点満点中70点以上の得点者を通信講座修了者と認定し、検定試験の受験資格が付与されます。

# 申込方法(クレディッター)

## 申込方法

①所定の申込用紙(P.11、P.13)でお申込みください。

以下の書類に必要事項をご記入の上、人材育成部まで送付してください。

FAX、メールやフロッピーディスク等のデータによるお申込みは受け付けておりません。

用紙①：申込責任者記入用紙(P.11)

用紙②：受講者記入用紙(P.13)

用紙⑤：推薦状(P.19)

○初めて本制度に参加される「会員企業」《必要書類…①・②・⑤》

⇒必ず推薦状を添付してお申込みください。

○既に本制度に参加されている「会員企業」《必要書類…①・②》

⇒推薦状を省略することができます。

○「会員関連企業(非会員)」《必要書類…①・②・⑤》

⇒会員企業を通じて、申込みの年度ごとに推薦状を提出してください。

②会員関連企業(非会員)の方のお申込みは、所定の申込用紙(P.11、P.13)で会員企業が行ってください。

当協会会員の関連企業の社員の方が受講される場合は、当協会会員の申込責任者を通じてお申込みください。

③エクセルでの作成を希望される場合は、専用のフォーマットがございますので、「C2NET」(巻末参照)からダウンロードしてください。

エクセルで申込書を作成した場合も必ずプリントアウトの上、人材育成部まで送付してください。

## 申込締切日

**平成23年6月24日(金)当日消印有効**

※申込締切後のキャンセルはお受けできませんのでご了承ください。

## 受講料

テキスト等を申込責任者宛に一括で送付する場合 1名：12,600円(税込)

テキスト等を受講者個人宛に送付する場合 1名：13,650円(税込)

※上記の金額には、平成23年度の「通信講座」と「検定試験」料金が含まれています。

※平成23年8月下旬頃に、上記①または②の金額に受講者数を乗じた金額の請求書を一括にて申込責任者宛にご請求いたします。

※通信講座の未修了及び認定試験の未受験の場合であっても、講座受講料の返金はできませんのであらかじめご了承ください。

## 再受験の方へのご注意

本申込書では再受験の方のお申込みはできません。

別途事務局より送付する申込書にてお申込みください。

※受験資格のある方(既に通信講座を修了された方)で、検定試験の受験を再度希望される方は、8月下旬頃に申込責任者宛に再受験についてご案内しますので、本申込書には記入しないでください。

※新規受講申込と重複しないよう、ご注意ください。重複してお申込みいただいた場合でもキャンセルはお受けできません。

## お申込お問合わせ先

社団法人日本クレジット協会 人材育成部

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町14番1号 住生日本橋小網町ビル6F

TEL 03-5643-0011 E-mail: jinzai@j-credit.or.jp

### ③ シニアクレディッター通信講座

#### 受講期間

平成23年8月～10月（3カ月間）

#### 受講資格

次のすべての要件を満たす者

- ① 社団法人日本クレジット協会の会員企業・団体またはこれに関連のある企業等の社員の方（関連のある企業とは、協会会員企業等といわゆる親子あるいは兄弟関係にある企業をいう）。
- ② 当協会の会員代表者の推薦のある者

#### テキスト

シニアクレディッターテキスト

制度の再構築により、平成23年度よりテキストが改訂されます。また、クレディッターテキストがつきます。

- ・シニアクレディッターテキスト（2冊）
- ・クレディッターテキスト（1冊） ※予定

#### ○テキスト販売について

再受験者の方の勉強のため、また最新情報を知りたい方のためにシニアクレディッターテキストを販売します。

**1セット 5,250円（税込・予定）**

注1）テキストのバラ売りはできません。

注2）テキストは、再受験者、以前に検定試験に合格された方および申込責任者に限り販売いたします。それ以外の方には販売いたしません。

**テキスト販売のご案内は、再受験のご案内に同封いたします。  
また、8月上旬までにC2NETにも掲載いたします。**

#### 添削課題

通信講座では、2回の添削課題を提出してください。

添削課題	提出期限	採点結果返送予定
第1回	9月9日（金）当日消印有効	10月下旬
第2回	10月21日（金）当日消印有効	12月上旬

添削課題の提出先は、テキストの送付時にご案内します。

注1）テキスト等を個人宛に送付を希望された企業には、専用の返信用封筒が各受講者に用意されていますので、受講者から直接ご返送ください。それ以外は、申込責任者がとりまとめてご返送ください。

注2）提出期限後に提出された場合は未提出扱いとなり、講座は修了できませんのでご注意ください。

#### 修了者

添削課題において、2回とも100点満点中70点以上の得点者を通信講座修了者と認定し、検定試験の受験資格が付与されます。

# 申込方法(シニアクレディッター)

## 申込方法

①所定の申込用紙(P.15、P.17)でお申込みください。

以下の書類に必要事項をご記入の上、人材育成部まで送付してください。

FAX、メールやフロッピーディスク等のデータによるお申込みは受け付けておりません。

用紙③：申込責任者記入用紙(P.15)

用紙④：受講者記入用紙(P.17)

用紙⑤：推薦状(P.19)

○初めて本制度に参加される「会員企業」《必要書類…③・④・⑤》

⇒必ず推薦状を添付してお申込みください。

○既に本制度に参加されている「会員企業」《必要書類…③・④》

⇒推薦状を省略することができます。

○「会員関連企業(非会員)」《必要書類…③・④・⑤》

⇒会員企業を通じて、申込みの年度ごとに推薦状を提出してください。

②会員関連企業(非会員)の方のお申込みは、所定の申込用紙(P.15、P.17)で会員企業が行ってください。

当協会会員の関連企業の社員の方が受講される場合は、当協会会員の申込責任者を通じてお申込みください。

③エクセルでの作成を希望される場合は、専用のフォーマットがございますので、「C2NET」(巻末参照)からダウンロードしてください。

エクセルで申込書を作成した場合も必ずプリントアウトの上、人材育成部まで送付してください。

## 申込締切日

**平成23年6月24日(金)当日消印有効**

※申込締切後のキャンセルはお受けできませんのでご了承ください。

## 受講料

テキスト等を申込責任者宛に一括で送付する場合 1名：15,750円(税込)

テキスト等を受講者個人宛に送付する場合 1名：16,800円(税込)

※上記の金額には、平成23年度の「通信講座」と「検定試験」料金が含まれています。

※平成23年8月下旬に、上記①または②の金額に受講者数を乗じた金額の請求書を一括にて申込責任者宛にご請求いたします。

※通信講座の未修了及び認定試験の未受験の場合であっても、講座受講料の返金はできませんのであらかじめご了承ください。

## 再受験の方へのご注意

本申込書では再受験の方のお申込みはできません。

別途事務局より送付する申込書にてお申込みください。

※受験資格のある方(既に通信講座を修了された方)で、検定試験の受験を再度希望される方は、8月下旬に申込責任者宛に再受験についてご案内しますので、本申込書には記入しないでください。

※新規受講申込と重複しないよう、ご注意ください。重複してお申込みいただいた場合でもキャンセルはお受けできません。

## お申込お問合わせ先

社団法人日本クレジット協会 人材育成部

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町14番1号 住生日本橋小網町ビル6F

TEL 03-5643-0011 E-mail: jinzai@j-credit.or.jp

## ④ クレディッター検定試験

受験資格	通信講座修了者 (通信講座修了者で、検定試験に欠席された方、不合格となった方は、通信講座修了年度の翌々年度まで受験資格があります。)
申込みについて	平成23年度の通信講座を修了した方は、平成23年度の検定試験のお申込みを改めてする必要はありません。ただし、再受験の方は、改めてお申込みを必要があります。平成23年8月下旬頃に再受験のご案内を送付しますので、必要事項を記入の上、返送してください。
試験日	平成24年1月12日(木) / 13日(金) 午後2時30分から3時30分(予定)
受験地区	1月12日(木)：札幌①、盛岡、東京①、名古屋①、大阪①、岡山、福岡① 1月13日(金)：札幌②、仙台、東京②、名古屋②、大阪②、広島、福岡②、沖縄 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>※会場は、試験の案内時に詳細をお知らせします。なお、会場を指定することはできません。</p><p>※盛岡・岡山会場は1月12日(木)のみ実施、仙台・広島・沖縄会場は1月13日(金)のみ実施となります。</p><p>※試験日、受験地区、会場等は都合により変更となる場合がございます。</p></div>
受験地区の最少催行人数について	平成24年度より、受験地区については、前年度の受験申込人数(最少催行人数)を基準として設定されます。詳細はP.8～9をご覧ください。
内容	試験問題は、原則としてテキストの内容から出題されます。出題形式は○×式、択一式、記述式とそれぞれあります。(60分)
合格基準	100点満点中70点以上の得点者を合格者として、申込責任者宛に通知します。合格者には、合格証を授与します。また、成績優秀者には記念品を贈呈いたします。
再受験料	6,300円(消費税込) ※平成23年度の通信講座を修了した方は、必要ありません。

〈申込責任者の方へ〉

※お体が不自由な方で特別な対応が必要な場合には、個別に対応いたしますので、必ず本年度の試験日の1カ月前までに当協会人材育成部にお申出ください。

## ⑤ シニアクレディッター検定試験

### 受験資格

通信講座修了者

(通信講座修了者で、検定試験に欠席された方、不合格となった方は、通信講座修了年度の翌々年度まで受験資格があります。)

### 申し込みについて

平成23年度の通信講座を修了した方は、平成23年度の検定試験のお申込みを改めてする必要はありません。ただし、再受験の方は、改めてお申込みをする必要があります。平成23年8月下旬頃に再受験のご案内を送付しますので、必要事項を記入の上、返送してください。

### 試験日

平成24年1月12日(木) / 13日(金)

午前10時30分から正午まで(予定)

### 受験地区

1月12日(木)：札幌①、盛岡、東京①、名古屋①、大阪①、岡山、福岡①

1月13日(金)：札幌②、仙台、東京②、名古屋②、大阪②、広島、福岡②、沖縄

※会場は、試験の案内時に詳細をお知らせします。なお、会場を指定することはできません。

※盛岡・岡山会場は1月12日(木)のみ実施、仙台・広島・沖縄会場は1月13日(金)のみ実施となります。

※試験日、受験地区、会場等は都合により変更となる場合がございます。

### 受験地区の最少催行人数について

平成24年度より、受験地区については、前年度の受験申込人数(最少催行人数)を基準として設定されます。詳細はP.8～9をご覧ください。

### 内容

試験問題は、原則としてテキスト(含む：クレディッター)の内容から出題されます。出題形式は○×式、択一式、記述式とそれぞれあります。(90分)

### 合格基準

100点満点中80点以上の得点者を合格者として、申込責任者宛に通知します。

合格者には、合格証を授与します。

また、成績優秀者には記念品を贈呈いたします。

### 再受験料

7,875円(消費税込)

※平成23年度に通信講座をお申し込みの方は、必要ありません。

〈申込責任者の方へ〉

※お体が不自由な方で特別な対応が必要な場合には、個別に対応いたしますので、必ず本年度の試験日の1カ月前までに当協会人材育成部にお申出ください。

# 重要なお知らせ

平成24年度より、認定試験の受験地区については、前年度の受験申込人数（最少催行人数）を基準として設定されます。

## 受験地区の最少催行人数について

受験申込人数が、設定された最少催行人数に達しなかった地区は、当該年度は当初の予定どおり実施しますが、その翌年度は原則として当該地区での試験は、以下のよう  
に実施します。

※ただし、最少催行人数に達しなかった場合でも、実施地区の特性等を考慮し、現行  
どおり実施する場合があります。実施見送りは、クレジット審査業務能力検定分科  
会において状況等を確認して決定します。

### 1. 最少催行人数の基準

#### 受験申込人数：20名

本制度では一日のうち午前中に上級コース（シニアクレディッター）、午後に一般  
コース（クレディッター）の試験を実施しています。受験申込人数は一般コース  
と上級コースを分けてそれぞれ算定することとします。

地区名	最少催行人数	参照箇所
札幌、東京、名古屋、大阪、福岡	20名	2. ①参照
盛岡、仙台、高松、岡山、広島、沖縄		2. ②参照

### 2. 実施の見直しがされる場合

#### ①二日間実施している地区（札幌、東京、名古屋、大阪、福岡）

#### 翌年度以降は一日のみ当該地区で試験を実施します。

1日目または2日目のどちらかにおいて、受験申込人数が一般コース・上級コース  
の両方でそれぞれ20名に達しなかった場合は、当該地区において翌年度以降は  
一日のみ実施します。なお、1日目または2日目のどちらに実施するかは、前年  
度の受験申込人数等を勘案し、決定します。1日目と2日目ともに一般コース・  
上級コースの両方で20名に達しなかった場合でも、当面は一日は必ず実施するこ  
ととします。

		例1	例2	例3	例4
地区A	1日目	○	○	×	×
	2日目	○	×	○	×
		↓	↓	↓	↓
		二日実施	一日実施	一日実施	一日実施

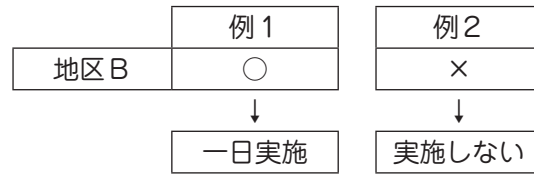
○：一般コース・上級コースのどちらかが20名以上（両方の場合を含む）

×：一般コース・上級コースの両方が20名未満

#### ②一日実施している地区（盛岡、仙台、岡山、高松、広島、沖縄）

#### 翌年度以降は当該地区での試験実施を見送ります。

受験申込人数が一般コース・上級コースの両方でそれぞれ20名に達しなかった場  
合は、翌年度以降は当該地区での試験実施を見送ります。なお、隔年で試験を  
実施している地区では翌々年度以降の当該地区での試験実施を見送ります。



○：一般コース・上級コースのどちらかが20名以上（両方の場合を含む）  
 ×：一般コース・上級コースの両方が20名未満

### 3. その他

- ①再受験の方について、実施の見直しがされる地区を受験希望地としていた場合でも、受験資格の延長等はいませんので、予めご了承ください。
- ②受験者の増加があった場合の運用については、クレジット審査業務能力検定分科会において検討します。

## 参考 クレジット審査業務能力検定制度の流れ

	〈クレディッター〉	〈シニアクレディッター〉
お申込み	申込責任者が受講希望者を取りまとめ、所定の申込書に必要事項を記入し、申込締切日までに当協会人材育成部宛に送付してください。通信講座を2年以内に修了されている方は、検定試験の受験資格がありますので、本申込書は使用しないでください。詳しくは下記「再受験のお申込み」を参照してください。	
	申込締切日：平成23年6月24日（金）当日消印有効	
通信講座	3ヶ月間の通信講座期間中2回の添削課題を提出し、各70点以上の得点者が講座修了者となり、検定試験の受験資格が付与されます。	
	期間：平成23年8月～10月（3ヶ月） 添削課題の提出期限 第1回：9月9日（金）当日消印有効 第2回：10月21日（金）当日消印有効	
再受験のお申込み	通信講座の修了者で、検定試験を欠席された方、不合格となった方は通信講座修了年度の翌々年度まで、通信講座を受講することなく、検定試験の申込みをすることができます。申込責任者の方あてに送付する「再受験者一覧」にてお申込みください。	
	案内時期：8月下旬 申込締切：10月上旬	
検定試験	通信講座修了者と再受験の申込みをした方を対象に、検定試験を実施します。	
	開催日：平成24年1月12日（木）または 1月13日（金）	
合格発表	検定試験において100点満点中70点以上を合格者とします。また、成績優秀者には記念品を贈呈します。 検定試験の結果は、申込責任者あてに送付します。	検定試験において100点満点中80点以上を合格者とします。また、成績優秀者には記念品を贈呈します。 検定試験の結果は、申込責任者あてに送付します。
	合否結果の送付時期：平成24年3月上旬	

# 申込書記入上のご注意

## ◆申込責任者記入用紙（P.11、P.15）

申込責任者とは、各社における受講者や再受験者を把握し、受講者の添削課題の取りまとめや認定者の所属の確認等を行っていただく方です。

なお、申込責任者の方は、当協会の定める「個人情報に関する基本方針」に準じた認定制度にかかわる個人情報の保護に努めていただきますようお願いいたします。

- 各社1名の申込責任者を立てていただくことが必要です。
  - 「テキスト等の送付先」  
申込責任者一括か受講者個人宛のどちらを必ず選択し、記入してください。
  - 「部署名」「役職名」  
15文字以内で記入してください。字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、あらかじめご了承ください。
- 《会員企業・団体のお申込みの場合》
- 「①会員企業・団体における申込責任者」欄  
当該企業の申込責任者が記入してください。
- 《会員関連企業（非会員）のお申込みの場合》
- 「①会員企業・団体における申込責任者」欄  
推薦をする会員企業・団体における申込責任者が記入してください。
  - 「②会員関連企業（非会員）における申込責任者」欄  
当該企業の申込責任者が記入してください。  
※お申込みは、①にご記入いただいた会員企業・団体を通じておこなってください。  
※お申込みの年度ごとに推薦状が必要となりますので、お申込みの際に提出してください（P.3、P.5をご参照ください）。

## ◆受講者記入用紙（P.13、P.17）

- 「受験日および受験希望地」  
必ず1地区を選んでください。
- 「営業所名」「部署名」「役職名」「社員番号」  
記入は任意です。ただし、下記の字数制限を超えた場合は、制限字数までしか反映されませんので、あらかじめご了承ください。  
「営業所名」「部署名」 あわせて20文字以内  
「役職名」 15文字以内  
「社員番号」 10文字以内
- 「送付先」  
申込責任者記入欄の「テキスト等の送付先」を受講者個人宛に○をつけた場合のみ記入してください。その際、送付先が会社宛か自宅宛かを必ず記入してください。なお、申込責任者一括に○をつけた場合、「送付先」は記入しないでください。
- 受講者が4名以上の場合は、お手数ですが、受講者記入用紙をコピーして記入してください。

## ◆推薦状（P.19）

- ・本制度に初めて参加される場合には、必ず推薦状を添付してお申込みください。既に、本制度に参加されている「会員企業」は、推薦状を省略することができます。
- ・ただし、「会員関連企業」（非会員）については、会員企業を通じて、申込みの年度ごとに推薦状をご提出ください。

平成 23 年 月 日

## 平成23年度 クレディッター申込書 C

※FAX、メールでのお申込みは受け付けておりません。

ご注意 ●太枠内のみ、もれなくご記入ください。

●電算処理を行うため、氏名フリガナも必ずご記入ください。

## 1. 申込責任者記入欄

## ① 会員団体・企業における申込責任者

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をお付けください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1. に○をつけた場合 P.13 の送付先の記入は不要です。	

## ② 会員関連企業 (非会員) における申込責任者

※お申込みの際には、必ず上記記入の会員企業の申込責任者を通じてお申込みください。

※推薦状 (P. 19) を必ず添付してお申込みください。

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をお付けください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1. に○をつけた場合 P.13 の送付先の記入は不要です。	

※上記の個人情報は、当協会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、申込責任者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務などに利用させていただきます。

※通信講座および検定試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

## 《クレディッター受講者》

会 社 名

※FAX、メールでのお申込みは受け付けておりません。

※通信講座を修了して、試験のみ受験される方はこの申込書では申込みできません。

C

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.自宅	2.会社	電話番号		—	
	↑どちらかに○をつけてください				—	

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.自宅	2.会社	電話番号		—	
	↑どちらかに○をつけてください				—	

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.自宅	2.会社	電話番号		—	
	↑どちらかに○をつけてください				—	

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所		
	1.自宅	2.会社	電話番号		—	
	↑どちらかに○をつけてください				—	

注1) 受験日および受験希望地は、必ず1地区○印をお付けください。

注2) 申込責任者一括と受講者個人宛は、受講料が異なります。

※上記の個人情報、当会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、受講者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務などに利用させていただきます。

※通信講座及び資格試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

平成 23 年 月 日

# 平成23年度 シニアクレディッター申込書 S

※FAX、メールでのお申込みは受付ておりませんので必ず郵送してください。

ご注意 ●太枠内のみ、もれなくご記入ください。●申込責任者は、各企業1名です。

●電算処理を行うため、氏名フリガナも必ずご記入ください。

## 1. 申込責任者記入欄

### ① 会員団体・企業における申込責任者

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をお付けください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1. に○をつけた場合P○の送付先の記入は不要です。	

### ② 会員関連企業 (非会員) における申込責任者

※お申込みの際には、必ず上記記入の会員企業の申込責任者を通じてお申込みください。

※推薦状 (P. 19) を必ず添付してお申込みください。

会員番号 (事務局記入)		会社名	
フリガナ			印
氏名	(姓)	(名)	
部署名		役職名	
所在地	〒		
電話番号	— —	FAX番号	— —
テキスト等の送付先 (必ずどちらかに○をお付けください)		1. 申込責任者一括 2. 受講者個人宛 ※1. に○をつけた場合P○の送付先の記入は不要です。	

※上記の個人情報は、当協会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、申込責任者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務などに利用させていただきます。

※通信講座および検定試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

## 《シニアクレディッター受講者》

会社名

※FAX、メールでのお申込みは受け付けておりません。

※通信講座を修了して、試験のみ受験される方はこの申込書では申込みできません。

S

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所	電話番号	—	
	1.自宅	2.会社					
	↑どちらかに○をつけてください						

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所	電話番号	—	
	1.自宅	2.会社					
	↑どちらかに○をつけてください						

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所	電話番号	—	
	1.自宅	2.会社					
	↑どちらかに○をつけてください						

フリガナ			性別	1.男	2.女	生年月日	3.昭和	4.平成	年	月	日
氏名	(姓)	(名)	営業所名				部署名				
			役職名				社員番号				
受験日及び 受験希望地	1/12(木)	11.札幌①	24.盛岡	31.東京①	41.名古屋①	51.大阪①	60.岡山	81.福岡①			
	1/13(金)	12.札幌②	20.仙台	32.東京②	42.名古屋②	52.大阪②	70.広島	82.福岡②	90.沖縄		

申込責任者一括の場合は、記入しないでください。

送付先	〒			住所	電話番号	—	
	1.自宅	2.会社					
	↑どちらかに○をつけてください						

注1) 受験日および受験希望地は、必ず1地区○印をお付けください。

注2) 申込責任者一括と受講者個人宛は、受講料が異なります。

※上記の個人情報、当会が行うクレジット審査業務能力検定制度事業に係るご案内の発送、受講者管理、連絡事務、教材の発送、請求事務などに利用させていただきます。

※通信講座及び資格試験の案内、結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。

平成23年 月 日

社団法人日本クレジット協会 御中

# 推 薦 状

当社は、クレジット審査業務能力検定制度の趣旨に賛同し、クレジット審査業務能力検定制度に参加する者を適格者と認め、ここに推薦致します。

会員企業名

〒

所 在 地

会員代表者氏名

印

当該会員関連企業名（推薦される企業名）

※会員関連企業（非会員）のご推薦の場合は、当該関連企業名を上記にご記入ください。

**【事務局使用欄】**

処 理 日									
会 員 番 号									

# 資格・検定制度専用のホームページ

シーツ ネット  
C2NET

当協会の各種資格・検定制度の「認定者、合格者、申込責任者、受講者」のための専用サイト「C2NET」を利用できます。

下記は、「申込責任者」の方が、ご利用になる際のご案内となっております。

## ①主な利用内容

- ・「資格・検定制度に関する案内所」の「書式集」には、勤務先や氏名等が変更になった場合の認定者の各種変更届があります。なお、クレジット審査業務能力検定制度では、変更届の提出は不要です。
- ・「テキスト販売」では、各講座のテキスト等を購入することができます。
- ・「みんなの広場」には、掲示板を設けてありますので、意見交換が可能です。

通信講座お申込み専用エクセルフォーマット（P.3、P.5参照）は、「お知らせ」に掲載しています。

## ②利用条件等

- ・インターネットを利用できる環境にある「申込責任者」。
- ・費用は不要です。

## ③利用方法

- ・下記アドレスにアクセスしてください。
- ・「利用者会員認証」をクリック
- ・「申込責任者」をクリック
- ・「氏名」、「会社名」、「パスワード (seki)」を入力し認証をクリック

<http://www.c2net-kuresan.com/>

\*「受講者」と「認定者」の利用方法に関しては、別途ご案内します。

\*「受講者」と「申込責任者」が閲覧できるページは、「認定者」とは異なり、一部制限されておりますので、ご注意ください。

ここをクリック

利用者会員認証  
ここをクリックしてください

092781 人目のご来場者です。

最終更新日:2011年1月27日

このホームページの推奨ブラウザは、  
Internet Explorer 5.5以上、  
Netscape Navigator 7.1以上です。

Macintoshをお使いの方は、ご覧にならない場合があります。  
くわしくはこちらをご覧ください。

なお、サイト内PDFファイルをご覧になるにはAdobe Readerをインストールする必要があります。  
Adobe Readerは無料で配布されており、右のボタンをクリックするとダウンロードすることができます。

Copyright (C) 2009 JAPAN CONSUMER CREDIT ASSOCIATION. All rights reserved.



## クレジット審査業務能力検定制度における個人情報の取扱い等に関して

本制度における、申込責任者および通信講座受講者、認定試験受験者、資格認定者、研修会参加者などの個人情報は、当会が行う本制度の事業に係るご案内の発送、申込責任者および受講者等の管理、連絡事務、教材等の配送、請求事務などに利用させていただきます。

また、本制度における通信講座、検定試験のご案内および結果等の事務連絡は、ご本人が所属する会社の申込責任者を通じて行います。